校友時報

昭和39年3月1日
編集人兼發行所
秋田県能代市畠町道分2
秋田県立能代高等学校新聞部
印刷所　大勝堂印刷所

本日第16回卒業式挙行

自由の天地を飛翔せよ

教頭　阿部　強

今年の卒業生諸君は昭和20年乃至21年生まれで、終戦の直前或いは直後に生まれた人達である。幼なかった諸君には御両親の経験された肉体的、精神的な苦労は知る由もなかったし、現在でもそれを知る程の人生段階に達していないことだろう。

しかしあの様な混乱と窮乏に耐えて、今日迄成長された諸君の姿を見ることは　親達にとっては大きな誇りであり見方を変えて言えば感謝でもあろうと思われる。此の意味で衷心からおめでとうと言いたい。

又諸君の過ごした数年間の学校生活は中学校時代迄地域的に町単位であった諸君の生活範囲が、県単位に迄拡がった生活であったとも言えると思う。卒業後これから迎える諸君の生活は、仕事のため又勉学の為、県外に出て行く人は勿論、このまま郷里に留まって一生を送る人でも、その生活範囲は全国単位になったと言えるのだと思う。この事は言葉を換えて言えば、諸君はこれから世の中に出るのだと言うことである。

蛹の脱皮や、蛹の成虫化の過程にどれだけの肉体的苦痛があるものか知らないが、相当なエネルギーの消耗があるのは確かだろう。たまたま知情を備えた人の子であるが故に学校生活と言う脱皮過程に苦痛を感じ過ぎ、途中で諦めたり、枝の残片をつけたままで世の中に出る人もない訳ではない様だ。悲しいことだと思う。

教師の願いはまず第一に、全員が脱皮を完成してほしいことであり、次には、出来るだけ強健で立派な成虫になって自由の天地を思うままに飛翔して欲しいことである。そして此の意味で又、卒業生諸君におめでとうと言いたい。

増えた国立大志望

――県内就職者は三〇名

今年の大学入試は、二月二日の駒沢大学地方試験を皮切りに、三月三、四、五日の国立一期、三月二十三、四日の国立二期と続くわけであるが、本校からの進路はどうであろうか。志望校は別表の通りであるが、国、公、私立別にまとめると、国立大一期四十一名、国立大二期六十八名、公立大二十九名、私立大一〇八名、総数三七名。国立大学受験者数が非常に多くなったことが目立っている。一方、就職関係では、昨年九月頃から決定しはじめ、昨年中に全員が就職を決定した。それによると、県内に就職する者は三〇名。残りのほとんど十九名が合格した。

	現役	浪人
＜大学受験者＞		
東大	1	0
京都大	1	2
東京外語大	4	0
教育大	1	1
北大	3	7
東北大	13	2
横浜	3	0
新潟大	4	2
山形大	1	3
岩手大	5	1
秋大　学芸	15	5
鉱山	12	2
慶大	3	4
早大	3	1
明中大	3	0
東京経済大	4	3
秋田経済大	6	0
他	68	32
＜就職決定者＞		
県内	30	
県外	45	
（内東京	21）	
＜公務員合格者＞		
郵政	2	
税務	2	
一般	1	
特殊	14	

輝かしい業績を残して

晴れの第十六回卒業式は本日、三とどろかせた。また個人でも大山月一日、本校体育館において厳粛に挙行され、ここに高校生活三年のピリオドを打つ。卒業生は全日制課程二二二名定時制課程二八名。

で今年一年間最上級として下級生をリードしながら、数々の功績を残しこの能高に輝かしい一ページを加え飛び立つ。

まずはじめにあげられるのは硬式野球部の甲子園出場。昨年までは県北地区大会ではAクラスではあったが全県大会ではここ一発が出ずいつも涙をのんでいたが、今年は三年計画最後の年で藤内、谷内のバッテリー、田村、山田を中心とする打撃陣でシーズン初めから連勝をかさねた。そして甲子園大会県予選に出場、準決勝秋商、決勝大農と甲子園経験校二校を破り、三十八年目の念願がかなった甲子園大会でも待望の一回戦に勝利をおさめた。

また野球部の甲子園出場のため、目立たなかったが体操部の全国十二度目の制覇がある。昨年は県大会で秋工に敗れ全国大会には出場せず精進に励んだ結果今年は三年生の大山、三沢、堀田の主力選手が活躍、秋工を押えて優勝、全国でも他校をよせつけず優勝し"体操能代"の名をもう一そう全国にとどろかせた。また個人でも大山が横手、大曲と順次渡み出し、秋田駅に来て、相当数の乗客が下車するのに、それに倍する人々が目の色変えて飛び込んで来ることである。しかも、その中のかなりの人が、五五分で着く東能代で下車し、他も殆んど大館あたりで降りてしまいそうな、そんな人達と見受けられることである。

私はローカル線の沿線、育ったせいか、急行列車に乗るのは、ゼイタクだという先入観があるだからこそ目にもまったろうが、やはりよく県民性を表わしているように思えてならなかった。だが急行が、これ程満員であるのに、一時間に一本しか走らない本線の普通列車が、一日市を過ぎるとも、うガラ空きになると言うのが現実であれば、こちらに問題があると言うことになろうか。

秋田一三時一〇分発に乗ると、東能代まで五七KMに、所要時間、一時間四七分。「あけぼの」だと五五分だから倍かかる。大館に行く。東能代六、二八分発に乗ると二時間かかる。

この二十万円は、学校の体育教材費用として使われる。

卒業証書授与式々順

一、修礼
一、開式の辞
一、君が代
一、卒業並に修了証書授与
一、賞状授与
一、式辞
一、告辞
一、来賓祝辞
一、祝電披露
一、送辞
一、答辞
一、唱歌　①仰げば尊し　②蛍の光
一、校歌
一、閉式の辞
一、修礼

本校に体育奨励賞

今年から始まった。リッカーミシン主催の体育奨励賞に本校が選ばれた。この選抜方法は体育経営の優秀さ、運動部がこれまで輝かしい成績を納めている、社会に運動のすぐれた人材を出している等の条件がそろった上で決定される。

本校は昭和二十八、二十九年に、体育教科の模範校に選ばれており、小野喬（体操）、鍋谷哲二（体操）、水木初彦（ボート）らのオリンピック選手を出しており、また、十五回行なわれている日本高等学校体操選手権大会において十二回の団体優勝、六回の個人優勝をしているなど、前に述べた条件に該当しているので全国五十校の一つに選ばれ二十万円贈られた。

23名に皆勤賞

今年もまた三年間、無遅退、無選刻、無欠席で通した人に与えられる皆勤賞受賞者が次の二三名に決まり、今日の式場で表彰される。

三A　三沢幸雄
三B　岡　節夫　塚本　豊　清水喜勝　相沢悌一
三C　菊地出秀　八木正之　播磨　智　牧野正久　木沢宣昭　石岡　実　工藤光弘　八代啓三
三D　岩城静夫　浅野敏美　斎藤彰悟　畠山　昇　木之正彦　小笠原利光　棚橋東峰　森忠　雄
三E　大高幸作　近藤義継
×　×　×

秋田と青森の間

高橋彰三郎

三角点

冬山を愛し冬山の魔の手にとらえられた大館鳳鳴高校山岳部の五人この五人によって引き起された岩木山遭難事件で我々高校生、いや日本中の人々が驚き、かく悲しんだ。ではなぜこのような結果になってしまったのであろうか。まず第一に彼らの経験不足が上げられる。まだ未熟な若い高校生の冬山登山に適格な冬山の経験を十分に積んだリーダーがいなかったことであろう。あるいはこんな場合に直面したらどんなベテランでも打つ手がなかったのかもしれない。しかし少しのことにも先達はあらまほしきことなり（徒然草）という。第二には登山についての知識をまだしっかりと身につけていなかったことなどが上げられる。いわば急場に会っての的確な判断処理のなかったことが彼ら四人を死という最大の悲劇にまいたらしめたのである。そうすれば、この事件を彼ら五人の経験不足、または不注意と決めつけて事終わりとしていいものだろうか…それでは本校の登山同好会はどうであろう。適格なリーダーがいるだろうか。また旅行研究会、化学部などは危険をはらんでいるがどうだろう。それぞれにみなしっかりしたリーダーがそしてがっちり組んだチームワークがあるだろうか。自分の身のまわりを見ても、経験、指導者知識、それらがみなしっかりとしたものであろうか。彼らの未熟な行動、これはまたどんな場合にも反省すべきものである。自分の行動は初めからじっくり考え、慎重であるべきである。いずれにしても彼ら四人の導い犠牲をムダにしないように遭難防止にそして自分の行動に万全を尽くし、再びこのような事故を繰り返すことのないようにすることが大切である。こういうことが四人の霊へのなによりのはなむけとなるであろう。

あてはまるもので他山の石として反省すべきものである。自分の行動は初めからじっくり考え、慎重であるべきである。いずれにしても彼ら四人の導い犠牲をムダにしないように遭難防止にそして自分の行動に万全を尽くし、再びこのような事故を繰り返すことのないようにすることが大切である。こういうことが四人の霊へのなによりのはなむけとなるであろう。

時評

仙台から六割程の乗客であったのが横黒線で秋田県に入ると、横手、大曲と順次渡み出し、秋田駅に来て、相当数の乗客が下車するのに、それに倍する人々が目の色変えて飛び込んで来ることである。しかも、その中のかなりの人が、五五分で着く東能代で下車し、他も殆んど大館あたりで降りてしまいそうな、そんな人達と見受けられることである。

私はローカル線の沿線、育ったせいか、急行列車に乗るのは、ゼイタクだという先入観があるだからこそ目にもまったろうが、やはりよく県民性を表わし

御卒業おめでとう
優秀文具の
キムラヤ
T 二―五五三五
学生の店

＝祝卒業＝
新聞は小さな善意の
大きな味方
能高新聞部

カメラ　進学就職の記念写真に
三羊堂
TEL 2―4946

御卒業のお祝に
エーワン・ベーカリーの
洋菓子を
大町 T 2―2343

春を楽しく　若いあなたのセンスをいかす
服地　まつや
柳町 T 2―2515

早春の暖かいお飲物を！
純喫茶　いせや
上町 T 2―2914

冷凍　食品→夜食に
即席　試験勉強のお供に
大　畠兵食品部　TEL 代2―3261

御卒業おめでとう
記念写真に
親切モットー
はらたカメラ店
住吉町